



清澄

令和2年1・2月
合併号

発行所
〒299-5505 千葉県鴨川市
清澄322-1

© 清澄寺
TEL 04 (7094) 0525 番
FAX 04 (7094) 0527 番
振替 00140-5-55501

印刷所
天津 (有)ブラザー印刷
送料共1部100円

お知らせ

3月

17~23日
彼岸会

27日 18:30
信行会(唱題行)

4月

27日 13:00
立教開宗会

19:00
報恩唱題行

28日 4:50
開宗暁天法要

ご挨拶

平成から令和へと国の元号が改元され、初のお正月をお迎え致しました。全国の清澄誌々友の皆様には、輝かしい春の朝をお迎えになられたこととお慶び申し上げます。

私も除夜の鐘を撞き、元旦初祈禱会を勤め、初めて清澄でのお正月をお迎えさせて頂きました。この感激と共に、大本山清澄寺別當としてより一層精進せねばならぬと誠に身の引き締まる思いしております。

いよいよ来年には日蓮大聖人御降誕八百年の御正當をお迎え致しますが、その翌年(令和四年)には清澄・旭が森の日蓮聖人銅像建立百年をお迎え致します。その報恩事業として、二宮前別當猊下の代より、企画構想されておりました旭が森の擁壁工事、摩尼殿の屋根雨漏り補修工事等々、当山としては大変な事業となります。本年はその事業が魔事魔障なく円成出来ますよう山務員一同、異体同心となつて清澄寺を護持し、山門隆昌にと努力精進して参ります。

全国御寺院、教会、結社、檀信徒有縁の皆様には本年も尚一層の旧に倍すること支援を賜りますよう呉々も宜しくお願い申し上げます。新年早々、お願い事を申し恐縮に存じますが、新年のご挨拶に替える次第で御座居ます。

皆様のご多幸と益々のご健勝をお祈り申し上げます。

合掌

清澄寺十四代別當 金子日厚

お正月各種行事

水行式



23時30分、大晦日恒例の水行式が、団扇太鼓を先導に5名の修法師が本堂脇より境内に出てきまして、大森執事を導師に、小坂田・鈴木山務員、また法助に來られた清水龍法、林洋明師



除夜の鐘

水行式終了の後、鐘楼堂

の計5人で行われました。また、水行者が寒水をあびるたび、見に来られていた参列者も合掌をし、一緒になって身心を浄めておりました。

にて金子別當の挨拶があり、第一鐘が打ち鳴らされました。

続いて、佐藤則泰鴨川市消防団長、参籠者、一般の方々と続き、それぞれの煩惱を打ち消す様に、心を込めて椎鐘されておりました。

元旦祝祷会 並 新春一番祈禱

新年を迎え、仏祖三宝諸天善神に新しい一年の安泰を祈願させていただくのが、元旦祝祷会です。

今年、「元旦祝祷会」と「一番祈禱」が合同で、金子別當を導師に厳修されました。新しい年の御利益を頂こうと、堂内には参籠者と一番祈禱申込者で満堂になり、全国の信徒様から



暁天法要

申し込まれたお札500体が御宝前に奉安され、令和2年の年中安泰・年中無難を祈り、宮崎執事長修法師による祈願の読み上げがなされました。清澄寺では、1日から7日まで新春特別祈禱を行っております。本年は7日まで晴天に恵まれ、大勢の方にご参詣くださり、境内には読経の声と木剣の妙音が響きわたりました。

清澄の旭が森は、離島を除くと日本で一番早く日の出が昇る場所でもあります。

冷たい風に耐えながら登り来る旭日に向かい、南無妙法蓮華經のお題目を唱え、太鼓が打ち鳴らされ御来光をお迎え致しました。

本年は、雲の影響で予定の日の出時刻よりも遅れましたが、すばらしい御来光を拝することができました。

節分会追儺 大法要厳修



2月3日、清澄寺恒例の節分追儺会が奉行されました。

本堂では、早朝より修法

師による厄除け祈願や漁業関係者が参詣され、修法木剣の音が響き渡りました。

午前11時過ぎには、信育



道場大玄関より、修法師の太鼓を先頭に、金子別當、当山の責任役員である森英介衆議院議員、亀田郁夫鴨川市長、川名康介千葉県議会議員、清興出演の金子明子さん、特別福男福女、ご来賓の皆様のお練り行列が行われました。

本堂に着き、金子別當大導師のもと節分追儺大法要を厳修。法要後祖師堂前にて、境内一杯の参拝者に向けて年中安泰無病息災を祈り「福は内、福は内、福は内」という掛け声の中、豆が撒



かれました。参拝者は、掛け声と共に撒かれる豆を、一つでも多く受け取ろうと両手を広げて待っている方もおりました。

豆まきが終わると信育道場に場所を移し、抽選会が行われ、特賞5名の方に宿泊券などの景品が送られました。その後、特設ステージにて金子明子さんによる清興が行われ、今年是天候に恵まれ、大勢の参詣者で境内が埋め尽くされました。

第4回

度牒交付式



令和2年度、第4回度牒交付式が、2月6〜7日にかけて実施されました。全国各地の寺院から18名の度牒生が来山され、宗務院の指導により信育道場に

て仏前作法ならびに読経テストを受けられました。

その後、祖師堂にて交付式の予行練習を行い、摩尼殿にて縁起説明やお開帳を受けられ、夜には千葉南部布教隊による法話を拝聴し就寝されました。

翌日は午前5時45分に起床し、布教隊の先導により旭が森にて旭日遥拝の法要を行い、午前6時50分より、中川法政宗務総長を大導師に、度牒交付式が開催されました。

18名の度牒生一人ひとりに中川宗務総長より輪袈裟と証書が手渡され、度牒生代表の発音により、全員で仏



道修行への邁進を仏祖三宝に誓い終了いたしました。



令和最初のお正月、令和2年の幕開けです。

「新年明けましておめでとうございます」

本年も宜しくお願い申し上げます。

元日は、少し雲もありましたが、晴らしい御来光を



法要イス奉納の御礼

お願いをさせて頂きました法要椅子が、皆様のお陰をもちまして、早くも百席分に達成いたしました。

ここに謹んで御礼申し上げます。



拝む事が出来、7日まで晴天に恵まれました。

今年は記録的な暖冬のようにですが、清澄はやはり特別な場所で1月18日には雪が積もり、境内が雪化粧の白一色に染まりました。立春も過ぎ、少しずつ春の足音が聞こえてきております。

新年早々に、世間では、新型コロナウイルスやインフルエンザも流行っております。感染に注意していただき、どうぞお身体御自愛下さい。